

香川県高松土木事務所 令和7年度 主要事業の概要

香川県では、すべての県民が生涯のあらゆる段階で活躍し、人生の豊かさと幸せを実感しながら安心して暮らすことができる地域社会を全国に先駆けて実現する「人生100年時代のフロンティア県」を目指して、「県民100万人計画」「デジタル田園都市100計画」「にぎわい100計画」を掲げ、17の重点施策に取り組んでいる。

こうした中、高松土木事務所では、県民の安全・安心の確保、県都高松市の中核拠点機能の強化、市街地の活性化、生活環境の充実・改善などを図るため、事業の選択と集中を徹底し、自然災害対策や交通安全対策、中核拠点としての物流機能の強化、街路の整備などを推進している。

以下、各事業の概要を示す。

(1) 道路事業

道路は、安全で快適な県民生活を支えるとともに、産業経済発展の基幹的役割を担い、県民福祉の向上などに寄与する根幹的な社会資本であることから、積極的に整備推進を図っている。

令和7年度は、公共事業費約29億8,000万円、単独事業費約17億3,700万円を計上し、高松市内の交通渋滞の緩和を図るとともに、交通拠点や地域拠点間の相互の連絡強化を図るため、主要幹線道路等の整備を重点的に進める。

具体的には、高松西ICと高松空港を結ぶ地域高規格道路円座香南線や、香川インテリジェントパークへの東西方向のアクセス道路となる太田上町志度線のバイパスの整備を推進する。



円座香南線



太田上町志度線

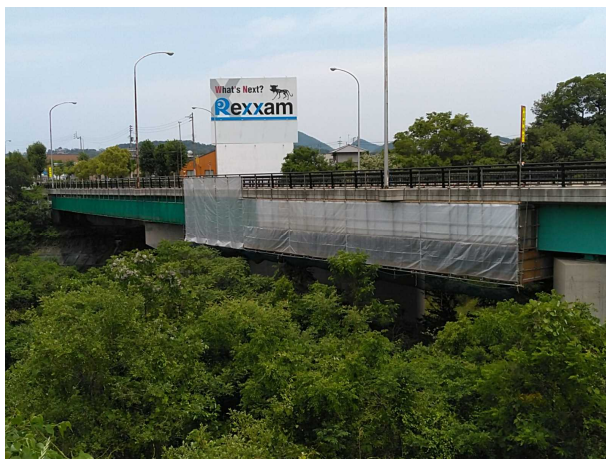
また、高松市の中心部と南部地域を結ぶ幹線道路である国道 193 号や高松志度線などの歩道等の整備、中徳三谷高松線などの電線共同溝の整備を図るほか、公共土木施設の計画的・効率的な維持管理による長寿命化を図るため、国道 193 号（新岩崎橋）などで橋梁の修繕を実施する。



国道 193 号



高松志度線



国道 193 号（新岩崎橋）

(2) 河川・海岸事業

河川事業は、国土を保全し、水害から住民の生命と財産を守るとともに、自然環境に配慮した多自然川づくりを進めるため、計画的に事業を推進している。令和 7 年度は、公共事業費約 6 億 3,600 万円を計上し、広域河川改修事業の吉田川において県道橋の架け換えに着手するほか、春日川及び本津川で継続して護岸整備等を推進する。



吉田川



春日川

また、「香川県地震・津波対策海岸堤防等整備計画」に基づき、相引川等で継続して津波等対策河川事業を推進する。



相引川

さらに、河川メンテナンス事業や海岸メンテナンス事業においては、相引川排水機場の機械設備の更新等を実施して施設の延命化を図るための対策を推進する。

そのほか、単独河川改修事業等に単独事業費約7億7,600万円を計上し、香東川、古川などの護岸整備等を実施する。

(3) ダム事業

ダム事業は、令和3年7月に竣工した栴川ダムにおいて、ダム堤体、貯水池周辺などの安全性を実際に検証するための試験湛水を実施するとともに、小水力発電設備の設計を行う。

また、昭和28年3月に完成した内場ダムにおいては、老朽化したCCTVカメラ設備などの更新を行う。

これらの事業費として、令和7年度は、ダムメンテナンス事業の公共事業費約2,100万円と、ダム改良事業及びダム保全事業の単独事業費約9,500万円を計上して事業を推進する。



栂川ダム（ダム正面）



栂川ダム（貯水池全景）

（4）砂防・急傾斜・地すべり対策事業

砂防・地すべり対策事業は、土砂災害から住民の生命と財産を守り、安全で安心な生活基盤を確保するため、砂防ダムや流路工の整備を推進している。令和7年度は、公共事業費約1億4,700万円を計上し、枇杷の木谷川のほか8箇所で堰堤工や流路工等を継続して実施するほか、北内地区において、地すべり調査観測を継続して実施する。

急傾斜地崩壊対策事業は、斜面の崩壊（がけ崩れ）を未然に防止し、住民の生命と財産を守るため、各地区で対策事業を推進している。令和7年度は、公共事業費約1億3,200万円を計上し、八日山地区のほか2箇所に対策工事等を実施する。

砂防メンテナンス事業は、砂防関係施設の老朽化対策として、施設の更新、改築等を実施する。令和7年度は、公共事業費約5,700万円を計上し、亀水町地区のほか3箇所に対策工事等を実施する。

そのほか、単独砂防事業に事業費約8,000万円を計上し、桑崎西川等で堰堤整備等を実施する。



東地川



西谷地区

(5) 港湾事業

港湾事業は、本県経済のさらなる発展に寄与するため、交流や物流の拠点性や、輸送効率の向上を目指して、港湾施設の整備を推進している。高松港朝日地区においては、物流拠点としての機能強化を図るため、コンテナヤード拡張等を実施する高松港国際物流ターミナル整備事業のほか、浚渫土砂処理への対応と土地需要の変化に対応した質の高い港湾空間形成のため、高松港朝日地区埋築事業を継続して実施する。また、魅力的な海辺空間を創出するため、高松港玉藻地区において、栈橋など施設の延命化を図るための対策を推進するほか、大型クルーズ客船や大型プレジャーボートの受入施設の整備を推進する。



キャスルプロムナード



国際物流ターミナル



朝日地区埋築事業

海岸事業は、近い将来発生が予測されている南海トラフを震源とする地震に備え、「香川県地震・津波対策海岸堤防等整備計画」に基づき、高松港及び直島港などにおいて、津波等対策事業を継続して推進する。そのほか、管内の港湾施設、海岸施設について改良補修工事等を実施する。

これらの事業費として、令和7年度は、公共事業費約7億1,300万円、単独事業費約10億3,600万円を計上して事業を推進する。



高松港朝日地区



直島港本村地区

(6) 街路事業

街路事業は、都市における安全で快適な生活と機能的な活動に寄与することを目的として、都市基盤である都市計画道路の整備を推進している。都市計画道路錦町国分寺綾南線及び中新町鬼無線において、街路整備事業を実施するほか、都市計画道路中新町詰田川線において、電線共同溝事業を推進する。

そのほか、サンポート高松地区において、歩行者の快適性・利便性向上を図るための整備を推進する。



錦町国分寺綾南線



中新町鬼無線

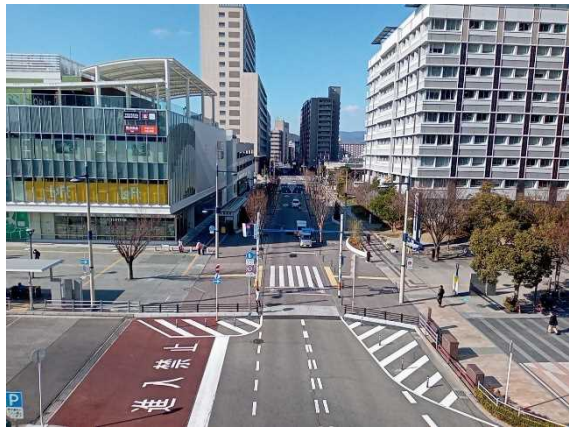
これらの事業費として、令和7年度は、公共事業費約3億4,900万円、単独事業費約9,800万円を計上して事業を推進する。



電線共同溝（整備前）



電線共同溝（整備後）



サンポート高松地区（高松駅北道路）



サンポート高松地区（アリーナ周辺道路）

(7) 公園事業

さぬき空港公園及び香東川公園の維持管理業務は、それぞれ平成 18 年度と平成 25 年度から、指定管理者制度を導入し、施設の老朽化に伴う大規模な補修については引き続き県が実施する。

そのほか、さぬき空港公園では、園芸総合センター連携事業として、公園施設などの整備を推進する。

これらの事業費として、令和 7 年度は、単独事業費約 2,200 万円を計上して事業を推進する。